

【なぞり練習用】 うすい文字をなぞって書いてみよう。

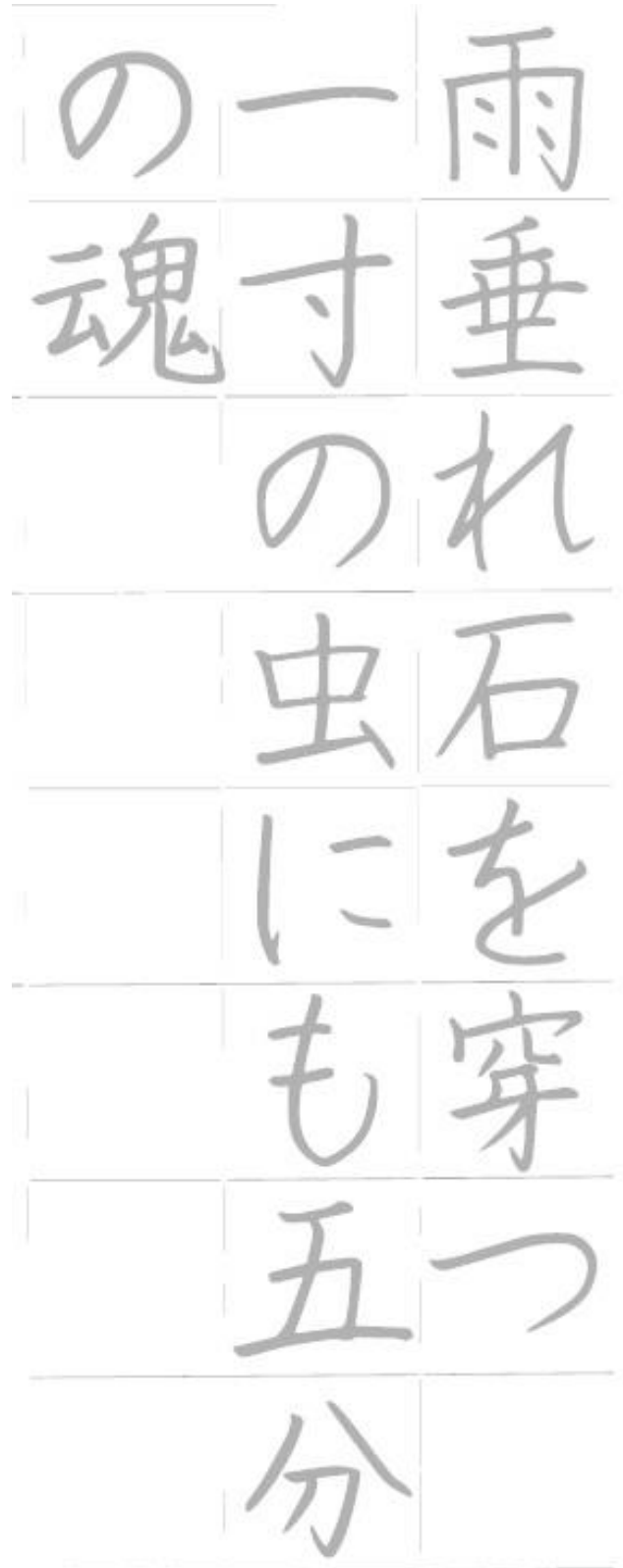
「ことわざ」を書こう①



【雨垂（あまだ）れ石（いし）を穿（うが）つ】
…どんなに小さな力でも、根気（こんき）よく
続（つづ）けていればいつか成果（せいか）
が得（え）られるということ

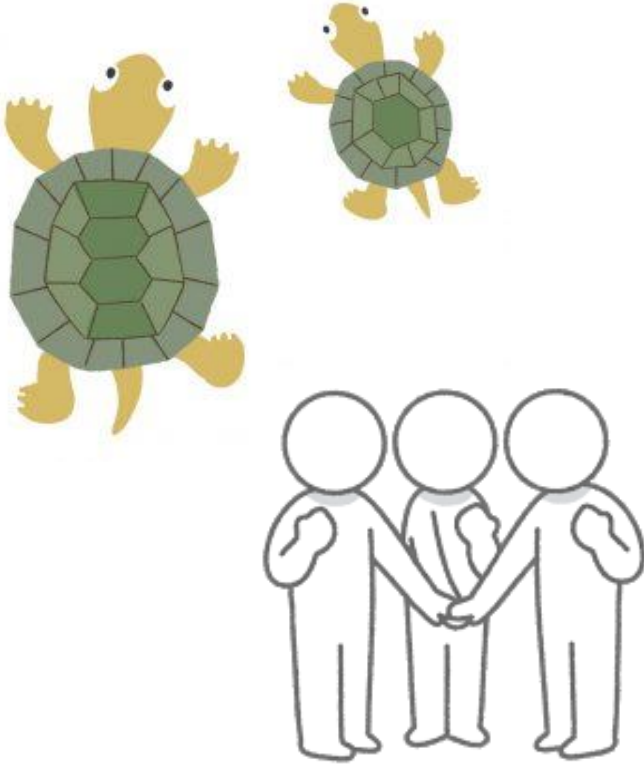
【一寸（いっすん）の虫（むし）にも五分（ごぶ）の魂（たましい）】

…小さくて弱（よわ）い者（もの）にも、意地（いじ）
や根性（こんじょう）があるのだから、あなどってはいけないということ



【なぞり練習用】うすい文字をなぞって書いてみよう。

「ことわざ」を書こう②



知三亀

恵人の

寄甲

れよ

ばり

文年

殊の

の功

【亀（かめ）の甲（こう）より年（とし）の功（こう）】

…年をとっている人の知識（ちしき）や知恵（ちえ）はためになるので、意見（いけん）を聞（き）くべきだということ

【三人（さんにん）寄（よ）れば文殊（もんじゅ）の知恵（ちえ）】

…頭（あたま）のよい者（もの）でなくても、三人が集（あつ）まって相談（そうだん）すれば、よい知恵（ちえ）がうかぶものだということ。「文殊（もんじゅ）」は知恵（ちえ）の仏（ほとけ）さま

【なぞり練習用】うすい文字をなぞって書いてみよう。

「ことわざ」を書こう③



【立（た）つ鳥（とり）跡（あと）を濁（にご）さず】
…立ち去（さ）る者は、あとが見苦（みぐる）しくないよ
うにすべきということ
【笑（わら）う門（かど）には福（ふく）来（き）たる】
…いつも楽（たの）しそうにしている家（いえ）には、幸
（しあわ）せがやってくるということ



【なぞり練習用】 うすい文字をなぞって書いてみよう。

「ことわざ」を書こう④



【良薬（りょうやく）は口（くち）に苦（にが）し】

…よくきく薬（くすり）は苦（にが）くて飲（の）みにくい。本当（ほんとう）に自分（じぶん）を思（おも）ってくれているアドバイスは、聞（き）くのがつらいということ

【塵（ちり）も積（つ）もれば山（やま）となる】

…ほんのささいなものでも、積（つ）もり積もれば大きなものとなるということ

な 塵 良
る も 薬
積 は
も 口
れ に
ば 苦
山 し
と

【なぞり練習用】うすい文字をなぞって書いてみよう。

「ことわざ」を書こう⑤



【光陰 (こういん) 矢 (や) の如 (ごと) し】

…月日がすぎるのは、飛 (と) んでいく矢 (や) のように速 (はや) いということ

【二兎 (にと) を追 (お) う者 (もの) は一兎 (いっと) をも得 (え) ず】

…欲 (よく) ばって二つのものを欲 (ほ) しがると、どちらも手に入らないものだということ

